

令和4年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 008	提案機関名 さがみ農業協同組合
要望問題名 スクミリングガイ防除対策	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 さがみ管内では、平成24年ころから発生が確認され、徐々に生息地域が拡大しており、一部圃場では被害が確認されている。登録農薬の施用や冬季の耕耘などが対策として挙げられているものの、生息地域での密度減少には至っていない。また、担い手の減少が進むなか、水稻生産の受委託が増加し、受託する生産者の作付面積が拡大傾向にあり、地域を跨いだ作付けによる生息地域の拡大も懸念される。根絶は難しいと思うが、従前の対策以外の、新たな効果的な対策について、研究を進めていただきたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部野菜作物研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) I-2 消費者ニーズに応える高品質・安定生産技術の開発 (2) 作物の高品質・安定生産技術の開発 ウ スクミリングガイの総合防除体系の確立 (7) 現地実証試験		
対応の内容等	上記試験研究課題については、次年度も引き続き実施する予定ですが、さらに情報収集し、新たに導入可能な技術についても検討していきます。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			